

輝けきくち

青少年育成推進員だより

問い合わせ先
菊池市教育委員会
生涯学習課内
☎0968(25)7232

ごあいさつ 青少年育成推進員

会長 稲田益城

堂址碑「や」乳母が墓、「迫間めがね橋」、「隈部忠直公の墓」などの史跡巡りを行いました。

本年度、市の青少年育成推進員の会長になりました稲田です。現在、夕方から小学生の運動クラブの指導を行っており、子どもたちから元気をもらっています。子どもは未来を創造していく社会の宝です。子どもたちの健やかな成長のため、微力ながら力を尽くしていきたいと考えています。

その中のひとつである「休み石」は、菊池武重が聖護寺に勉強に上った際に休んだといわれる石です。武重の勉強の到達点は、起請文「よりあいしゆのないだんの事」に表れています。その三条目で「五常の義(仁・義・礼・智・信)をいつまでも大切にいくことを誓っています。「休み石」の目の前には迫間の滝があり、そばにある案内板には次のような歌が書いてあります。

青少年の健全育成は、家庭、地域、諸団体などの連携なくしては難しいものです。皆さんのご協力をよろしく願います。

「石波を 梢にかけて 松風も
さらに音なし 山の滝津瀬」
(細川綱利)



会長 稲田益城さん (戸崎)

伝える！「菊池の宝」

高野瀬区で毎年行っている子ども孔子堂で、5月5日に「子どもの日の集い」として、「孔子

子どもたちに、滝を見て気づいたこと、目を閉じて感じたことを尋ねました。当時の情景を説明して、今見ている滝と四百年前の滝との違いを考えてもらいました。上級生はその違いに気づき、子どもへの感性・発想を働かせる良い機会になりました。

最後に「隈部忠直公の墓」を

参りました。お墓の前で話を聞き、お堂の壁に貼られた論語を声に出して詠みました。その後、弁当を食べ、草笛などで楽しく遊んで帰途につきました。このような活動を続けて、青少年を育てていきたいものです。
(広報委員長 馬場義典)



「休み石」と迫間の滝



史跡巡りをする子どもたち



隈部忠直公観音堂にて

令和元・2年度 青少年育成推進員紹介

青少年育成推進員紹介

- | | |
|-------------|-------------|
| 会長 | 稲田 益城 (戸崎) |
| 副会長 | 味府 秀次 (隈府) |
| 〃 | 前田 靖則 (七城) |
| 〃 | 中村トモエ (旭志) |
| 〃 | 坂本 忠弘 (泗水) |
| 広報委員長 | 馬場 義典 (高野瀬) |
| 副委員長 | 緒方 公二 (水源) |
| 副委員長 | 藤本 雄三 (菊之池) |
| 副委員長 | 吉良 秀樹 (河原) |
| 菊池北中校区 | 河上 利信 |
| 菊池南中校区 | 岩本 義信 |
| 七城中校区 | 加藤 朱美 |
| 旭志中校区 | 岩根 尋女 |
| 泗水中校区 | 木原 佑 |
| 宮崎賢一郎 | 石橋 崇子 |
| 馬場 義典 (高野瀬) | 武藤 英治 |
| 緒方 公二 (水源) | 川口 秀一 |
| 藤本 雄三 (菊之池) | 葛原 誠幸 |
| 吉良 秀樹 (河原) | 山口 誠二 |
| 河上 利信 | 高山 孝雄 |
| 岩本 義信 | 中山 龍年 |
| 加藤 朱美 | 水上 堤 |
| 岩根 尋女 | 怒留湯 義隆 |
| 木原 佑 | 村上 節子 |
| 石橋 崇子 | 小田 崇文 |
| 宮崎賢一郎 | 坂崎 聡子 |

第10回 菊池ふるさとかるた



主は誰 長明寺坂の古墳群



長明寺坂古墳(七城町林原一帯) 天台宗の史跡、長明寺(現在無し)近くの長明寺坂で、1975(昭和50)年7月、横穴式石室をもつ一号墳、東側からは二号墳、三号墳が発見されました。これらの古墳は五世紀後半のものと考えられています。



ふるさとかるた史跡めぐり(長明寺坂古墳)